



東浦町 コミュニティ・スクール



コミュニティ・スクール（学校運営協議会）って、何ですか？

学校運営協議会制度を取り入れた学校をコミュニティ・スクールと呼びます。コミュニティ・スクールとは、学校と地域の皆さんとが力を合わせて学校の運営に取り組む「地域とともにある学校」への転換を図るための仕組みです。

学校運営協議会は何をするのですか？



学校運営協議会の主な役割として、以下の項目に関する協議、提言及び支援を行います。

- 学校の基本方針に関すること
- 学校運営及び教育活動に関すること
- 地域社会及び家庭と学校の連携の推進に関すること
- 教職員の配置方針や施設の管理や整備に関すること



学校運営協議会には誰がなるのですか？

5～10人の委員で組織します。保護者や地域住民、学校関係者、学識経験者で構成され、教育委員会が委嘱します。

コミュニティ・スクールの3つのいいこと



子どもたちに、豊かな学びと、感謝や憧れの気持ちが生まれます。



学校は、授業や環境整備の支援で、充実した教育活動が展開できます。

地域の方々は、子どもたちとの関りの中で、喜びや生きがいを味わえます。

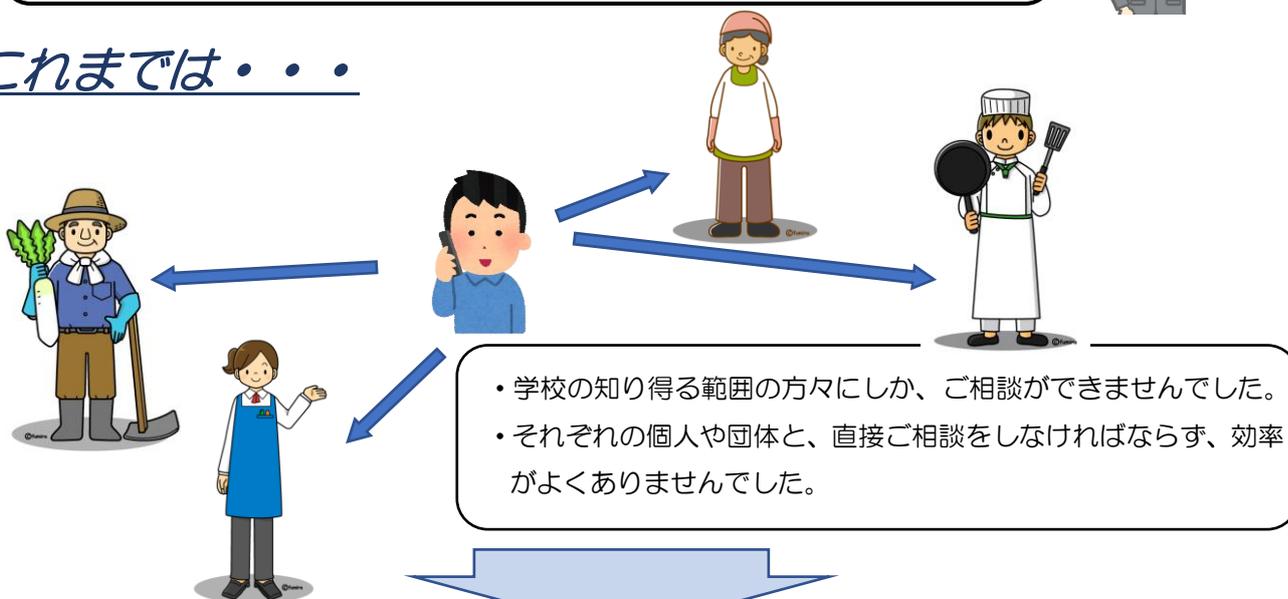


学校運営協議会の活動例

- 春に計画されている行事では、〇〇ができないかなあ。
- 秋の〇〇作業に協力してくれる方はいないかなあ。



これまでは・・・



これからは・・・

それなら、学校支援ボランティアの〇〇さんをお願いしてみましよう。

〇〇さんの支援があれば、□□□の活動ができるようになると思います。

学校運営協議会



学校支援ボランティアの△△△と☆☆☆の活動はまとめることができませんか。

地域の◎◎◎の行事に子どもたちを参加させてもらえませんか。

連携

地域学校協働本部

学校支援ボランティア

